

SF 岐阜チャレンジマッチ 2022 の開催にあたって「感染拡大予防ガイドライン」

この度は、ご参加いただき誠にありがとうございます。本大会は、日本スポーツ協会の作成した感染拡大予防ガイドラインに沿って感染症対策を十分に講じて実施いたします。

下記の事項をよく読んでいただき、感染防止へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

1. 試合規定(感染症対策特別ルール)

- 試合時間は 1 分です
- **引き分け・再試合はありません**
- 敗者復活戦はありません
- **マスクを着用した状態で試合を行います ※全員不織布マスクを使用してください**
- **1 時間(1 枠)で 1 回戦から決勝まで行います**
- 各コート、7名で審判構成されます[監査1名、主審1名、副審3名、時計・記録2名]
- 各自、使用する防具は予めアルコール等で除菌・消毒をしておいてください
- **赤白ヘッドバンドは使用しません ※赤選手は赤ひもを胴防具(背中)につけます**
- コートは8m正方形で行います
- ユース男子、成人男子の部門は当日体格測定を実施いたします。
- 各部門防具については、下表を参照してください。(無着用は失格となります)

| 部門 | 胴防具 | 拳プロテクター | スネ当て | ファールカップ | ヘッドギア |
|---------|------------|---------|------------|---------|-------|
| 中学生以下男子 | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 女子全部門 | ○※1 | ○ | ○ | 任意 | |
| ユース男子 | | | ○ | ○ | ○ |
| 成人男子 | | | ○※2 | ○ | |
| 成人男子Ⅱ | 任意 | ○ | ○ | ○ | |

※1 ユース成人女子の部の決勝戦は胴防具を外して試合を行います(決勝戦で胴防具を着用する場合はインナー胴防具を着用することができるが、その際インナー胴防具は各自で用意する)

※2 成人男子の部も決勝戦までスネ当てを着用すること。

2. 感染拡大防止のための措置 (当日の対応)

- 体調がよくない場合は自主的に参加を見合わせること
(例:発熱、咳、咽頭痛、倦怠感、呼吸困難、嗅覚・味覚異常などの症状がある場合)
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合は参加を見合わせること
- 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合は参加を見合わせること
- マスクを持参すること(全員不織布マスクの着用)
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- 他の参加者、主催者スタッフ等との距離(できるだけ 2m を目安に(最低 1m))を確保すること
(障がい者の誘導や介助を行う場合を除く)
- 大きな声で会話・応援等をしないこと
- 試合を通じて、握手、ハイタッチ、ハグなどは行わないこと
- 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと
- 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること
- 応援者の観覧は可能です ※ただし、選手1名につき応援者(中学生以上)1名まで
例外として、応援者の方で赤ちゃんなど付き添いが必要となるお子様がお見えになる場合はその限りではありません。
- 会場での食事はお控えください ※水分補給時は周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えてください